

A I オンデマンド交通の社会実験に関する交通事業者からの意見

意見照会件数…1件

番号	提案事業に関する意見
1	<p>○今回の提案について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在、社会実験として実施されている生野区及び平野区と同様の形態であること。 ・これまで一つの区内であったのが、複数の区にまたがっており、区域が拡大されていること。 ・タクシーの事業形態と競合するものであり、まさにタクシーの類似行為であること。 ・現在の社会実験においても、既存のタクシーを含む公共交通機関に影響を及ぼしていること。 <p>以上のことから、これまでも協会としては反対の立場で意見を申し上げてきたところである。</p> <p>提案の北区・福島区は、大阪で一番の中心市街地であり、大阪駅や梅田駅を含む地域で、人の流れについても中心地となっている。従って、駅の乗り場をはじめ多くのタクシーが集まっている地域であることから、タクシー事業が影響を受けることは間違いないと想定する。</p> <p>提案では、WILLAグループにおかれましては、近距離の生活圈とされ、大阪メトログループにおかれましては、ファースト・ラストワンマイルとされているが、運行キロとしてはどれくらいを想定されているか、運行キロ（1.5キロ以内）が長くなると、まさにタクシーとの競合になるため危惧している。</p> <p>特に、都市部では交通空白地域とは考えにくいことから、既存の公共交通にどのような影響を及ぼすのか慎重に検討いただきたい。</p> <p>また、当面の利便性だけでなく、中・長期的な視点にも立って、持続可能な公共交通として検討いただきたい。</p> <p>○地域公共交通会議について</p> <p>地域公共交通会議では、社会実験であることから、以下の項目を明確にしていきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業の需要指標（予測） ・事業の収支計算書 ・評価基準の設定（評価指標：数値目標など） ・運賃の算出の根拠（基礎） ・運行キロの考え方

※意見照会者名は、これまで公表しておりませんが、意見照会者に公表内容を確認の上、いただいたご意見を原文どおり記載しています。